

三越伊勢丹グループ労働組合

第10期定期本部大会

第9期（2021年度）決算報告

および

第3号議案 「剰余金処分（案）」



Isetan Mitsukoshi Group
Labor Union

第9期（2021年度）決算報告

1. 第9期（2021年度）決算の概要

- IMGUの会計および財政運営については、予算主義^{※1}の考え方にもとづき、監査委員による毎月の（内部）会計監査と監査法人による半期ごとの（外部）会計士監査による確認を踏まえ、「組合規約」や「組合会計基準および会計処理ルール」に則った効率的・効果的な費用の活用と、「資産運用ガイドライン」にもとづく適切な資産運用・管理の2点に注力した運営をおこなっています。
- IMGUの財政は、2016年度から収支マイナス（赤字）の状況が続いていることから、2018年度に「財政健全化計画（中期計画）」を策定し2019年度から取り組みを始めましたが、2019年度以降はグループ内の事業構造改革や新型コロナウイルス感染症（以下、新型コロナ）の影響により特に収入面に影響を与え、2020年度はグループ各社の業績悪化による賞与の減額を主とする組合費収入の減少や、本支部のさまざまな活動に大きな変化をもたらしました。
- 2021年度は、引き続き組合員数は減少傾向にありますが、賞与水準が緩やかに回復するとともに、円安の影響による為替差益収入が想定以上となったことから、（愛の募金特別会計を除く）組合会計全体の収入では約8億5,600万円（前年比：103.9%）と2020年度から増収になりました。
- 一方で支出は約9億6,000万円（予算比：98.5%、前年比：110.1%）となり、約1億1,000万円の収支マイナス（赤字）となりました。
- 2020年度に引き続き収支はマイナスだったものの、2021年度限定的な支出が発生したことから、その分を差し引くと収支は改善傾向にあるものと考えられます。^{※2}

※1. 予算主義について

組合会計＜予算主義＞	企業会計＜決算・結果主義＞
期初に決めた予算にもとづき、目的を設定・計画した活動を進めることを重視する考え方	「利益を出すこと」や「結果実績」に重きを置く一般的な企業の会計の考え方

※2. 【参考】第8期（2020年度）収支：5,400万円マイナス

【第9期（2021年度）決算数値（全体）】 ※ 金額は各会計の繰越金、繰入金、剰余金を除いた額

単位：千円

	一般会計		闘争特別会計	
	予算	実績	予算	実績
収入	740,300	854,734	170	2,034
支出	982,000	966,944	10	1
収支	-241,700	-112,211	160	2,033

単位：千円

	全会計合計（愛の募金特別会計除く）			
	予算	実績	予算差	予算比
収入	740,470	856,767	116,297	115.7%
支出	982,010	966,945	-15,065	98.5%
収支	-241,540	-110,178	-	-

単位：千円

	愛の募金特別会計合計			
	予算	実績	予算差	予算比
収入	3,810	4,371	561	114.7%
支出	3,350	2,824	-526	84.3%
収支	460	1,546	-	-

2. 第9期（2021年度）決算の具体的な内容

1) 一般会計について

【収入の部】

① 組合費

- ・ 2020年度は新型コロナの影響によりグループ各社の賞与の減額を余儀なくされましたが、2021年度は(株)三越伊勢丹をはじめ関連事業会社を中心に、賞与水準は緩やかに回復しました。
- ・ しかしながら、グループ各社の採用抑制や構造改革による組合員数逓減の影響により、本給・賞与ともに2020度より減収となりました。

② 施設利用料収入

- ・ 引き続き新型コロナの影響により、メンバー利用はおこなわなかった一方で、年間をつうじての現地利用があったことから想定を大きく上回る収入がありました。

③ 受取利息・受取配当金

- ・ 受取利息は、期初に想定していなかった有価証券のポートフォリオの組み替えを期中におこなったことから、予算・前年ともに下回る約2,850万円（予算比74.0%・前年比75.2%）という結果となりました。
- ・ 受取配当金は、期中に三越伊勢丹グループ共済会との譲渡契約により三越伊勢丹HDS株を取得したこと、また、グループ業績の回復とあわせて、配当が増配(9円→10円)となったことから、約3,590万円(予算比106.7%・前年比107.7%)となりました。

【支出の部】

① 事業費

- ・ コロナ禍以降、さまざまな活動のあり方を見直しながら活動費用の効率化を進めたことで、削減につながってきました。
- ・ 一方で、2021年度は活動内容によってリアルとリモートを併用しながら活動に取り組んできたことや、これまで本支部ともに開催自体を自粛してきた活動を徐々に再開したことで、事業費全体の支出は前年を上回りました。
- ・ 具体的には、首都圏活動委員会の講演会やレクリエーション、年代別教育の集合開催、本部機関会議（書記長会議）の集合開催などがあげられます。
- ・ また、第9期本部運動方針の考え方「発信力を高める」にもとづきホームページ改修もおこなったことから、広報費は前年を大きく上回る支出となりました。
- ・ 事業費で予備費を流用した主な科目と理由は以下のとおりです。

科目	超過額	理由
能力開発費	約46万円	・ 自己啓発支援制度の利用者が想定以上に多かったため
会費	約23万円	・ 所属する諸団体への会費などの支出が想定以上にあったため
本部会議 交通費・旅費	約315万円	・ 書記長会議の集合開催や、本部役員による地域事務所訪問など、出張が多く発生したため

② 事務費

- ・ 2020年度に引き続き新宿事務所および地域事務所設備の見直しをおこなったことや、2021年度から外部の取組先によるシステムインフラ保守サービスの導入を開始しましたが、事務費全体としては予算内の支出となりました。
- ・ 事務費で予備費を流用した主な科目と理由は以下のとおりです。

科目	超過額	理由
印刷費	約37万円	・ 新宿事務所および地域事務所の印刷枚数が増えたため（印刷単価の上昇などではない）

科目	超過額	理由
修繕・営繕費	約34万円	・ 新宿事務所および地域事務所整備、主に不用品廃棄にかかる費用が発生したため
海外施設 関連費	約615万円	・ ハワイコンドミニアムの現地利用が想定以上に多かったため

③ その他支出

- ・ SWPホールディングスの株式譲渡にともなうソシエ・ワールド支部独立のための独立支援金を、ソシエ・ワールド労働組合へ分配したため、独立支援金1億2,000万円を支出しています。
- ・ 現在の金融市場等を踏まえ保有する金融資産ポートフォリオを組み替え、過去に購入した有価証券を売却した結果、有価証券売却損を約6,800万円計上しました。

2) 特別会計について

① 闘争特別会計

- ・ 現在約7億円の資産規模を維持しながら保有している資産を運用しています。
- ・ 2021年度については、有価証券（投資信託）を購入したことから、受取利息は期初予算を上回る収入がありました（予算比：1196.3%）。

② 愛の募金特別会計

- ・ 近年の災害発生頻度の高まりとあわせて募金収入の低下により、愛の募金特別会計の資金が減少してきたことから、期初に一般会計から300万円繰り入れました。
- ・ そのうえで2021年度の収入面では、各支部「辻立ち」による募金活動を再開したこともあり、愛の募金収入は予算・前年ともに上回る結果となりました（予算比：171.3%、前年比：161.9%）。
- ・ 支出の面では、国内外の自然災害の発生にともない、日本赤十字社および上部団体へ義援金・救援金などの支援や、被災したグループ内従業員への直接的な災害見舞金の支給、本部支援団体への寄付金の贈呈をおこないました。

3. 労働組合保有資産について

- ・ 2021年度決算時点の総資産額は約49億7,200万円となり、前年に対して約1億3,600万円減少しました。
- ・ 主な内訳としては、預金が▲約4億5,900万円、自社株が+約3億円、有価証券が+約4,100万円となっています。なお、2020年度に続き資産運用ポートフォリオの見直しを順次進めており、2021年度は債券型投資信託の売却を進める一方、主として英国の金融商品取引所に上場しているインフラ投資信託証券に投資する私募投資信託、国内不動産を対象とした私募投資信託、上場型の指数連動型の投資信託（ETF）などの購入を資産運用コンサルタントの助言のもとにおこなっています。
- ・ 闘争特別会計の資産額は約7億2,000万円となっており、全組合員の給与に換算すると（補償日数）約4.5日となっています。

4. 監査報告について

- ・ 各会計について、監査委員による定例の内部監査を毎月実施しました。
- ・ また、中間および期末決算時において、「EY新日本有限責任監査法人」による監査をうけ、決算資料は正当に表示されており、適正な会計処理がおこなわれていることが確認されました。 ※ 以下「独立監査人の監査報告書」ご参照

独立監査人の監査報告書

2022年9月6日

三越伊勢丹グループ労働組合

本部執行委員長 菊池 史和 殿

EY新日本 有限責任監査法人

東京事務所

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士

鹿島 寿郎

監査意見

当監査法人は、労働組合法第5条第2項第7号の規定に基づき、三越伊勢丹グループ労働組合の2021年度（2021年7月1日から2022年6月30日まで）の一般会計及び特別会計（闘争特別会計及び愛の募金特別会計）に関する計算書類、すなわち、収支決算表、貸借対照表、財産目録並びに総合貸借対照表、総合財産目録、計算書類の注記及び附属明細表（剰余金の内訳、固定資産等見返勘定の内訳、減価償却明細表）について監査を行った。

当監査法人は、上記の計算書類が、全ての重要な点において、労働組合法会計基準に準拠して作成されているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「計算書類の監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、組合から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

強調事項-計算書類作成の基礎

注記に記載されているとおり、計算書類は、労働組合法第5条第2項第7号の規定に従い、組合が組合員に対して会計報告を行うため、労働組合法会計基準に準拠して作成されており、したがって、それ以外の目的には適合しないことがある。当該事項は、当監査法人の意見に影響を及ぼすものではない。

その他の記載内容

その他の記載内容は、第9期（2021年度）決算報告に含まれる情報のうち、計算書類及びその監査報告書以外の情報である。代表者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。

当監査法人の計算書類に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

計算書類の監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と計算書類又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

計算書類に対する代表者の責任

代表者の責任は、労働組会计基準に準拠して計算書類を作成することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類を作成するために代表者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

計算書類を作成するに当たり、代表者は、継続組合の前提に基づき計算書類を作成することが適切であるかどうかを評価し、継続組合に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

計算書類の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての計算書類に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から計算書類に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、計算書類の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 計算書類の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 代表者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに代表者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 代表者が継続組合を前提として計算書類を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続組合の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続組合の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において計算書類の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する計算書類の注記事項が適切でない場合は、計算書類に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、組合は継続組合として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 計算書類の表示及び注記事項が労働組会计基準に準拠しているかどうかを評価する。

監査人は、代表者に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

組合と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

第3号議案「剰余金処分（案）」

第9期（2021年度）における下記剰余金を各々第10期前半年度（2022年度）へ繰り越します。

一般会計	闘争特別会計	愛の募金特別会計
41億1,103万3,819円	7億2,292万0,977円	341万1,732円

2021年度 三越伊勢丹グループ労働組合 一般会計

収支決算表 (2021年7月1日～2022年6月30日)

(収入の部)

(単位：円)

款	項	目	年度予算	実績額	予算差額	前年比	予算比
1.経常収入			739,200,000	758,616,539	-19,416,539	93.4%	102.6%
	1.	組合費	660,000,000	673,180,568	-13,180,568	91.2%	102.0%
		1.組合員拠出金(本給)	560,000,000	557,865,221	2,134,779	89.9%	99.6%
		2.組合員拠出金(賞与)	100,000,000	115,315,347	-15,315,347	98.4%	115.3%
	2.	施設利用料収入	7,000,000	20,987,292	-13,987,292	603.4%	299.8%
		1.ハワイ現地利用料	7,000,000	20,987,292	-13,987,292	603.4%	299.8%
	3.	受取利息	38,500,000	28,500,503	9,999,497	75.2%	74.0%
		1.受取利息	30,000,000	17,244,676	12,755,324	58.7%	57.5%
		2.受取利息(外貨)	8,500,000	11,255,827	-2,755,827	132.1%	132.4%
	4.	受取配当金	33,700,000	35,948,176	-2,248,176	107.7%	106.7%
		1.HDS株受取配当金	33,000,000	35,126,300	-2,126,300	117.2%	106.4%
		2.その他受取配当金	700,000	821,876	-121,876	24.1%	117.4%
2.臨時収入			1,100,000	96,117,171	-95,017,171	800.4%	8737.9%
	1.	為替差益	0	92,760,027	-92,760,027	933.9%	-
		1.為替差益	0	92,760,027	-92,760,027	933.9%	-
	2.	その他雑収入	1,100,000	3,357,144	-2,257,144	161.8%	305.2%
		1.LINEスタンプ売上収入	100,000	0	100,000	-	0.0%
		2.その他雑収入	1,000,000	3,357,144	-2,357,144	161.8%	335.7%
3.前年度繰越金			4,223,244,489	4,223,244,489	0	98.7%	100.0%
	1.	前年度繰越金	4,223,244,489	4,223,244,489	0	98.7%	100.0%
		1.前年度繰越金	4,223,244,489	4,223,244,489	0	98.7%	100.0%
合計			4,963,544,489	5,077,978,199	-114,433,710	99.5%	102.3%

(支出の部)

款	項	目	年度予算	実績額	予算差額	前年比	予算比
1.事業費			128,230,277	85,264,638	42,965,639	115.8%	66.5%
	1.	本部活動費	27,700,000	17,527,773	10,172,227	134.8%	63.3%
		1.書記局費	7,000,000	717,226	6,282,774	11.7%	10.2%
		2.労働福祉対策費	300,000	16,500	283,500	44.2%	5.5%
		3.組織対策費	50,000	0	50,000	-	0.0%
		4.経営対策費	300,000	0	300,000	-	0.0%
		5.広報費	15,000,000	13,350,613	1,649,387	288.9%	89.0%
		6.選挙管理費	50,000	0	50,000	-	0.0%
		7.社会貢献活動費	1,000,000	893,869	106,131	197.5%	89.4%
		8.ダイバーシティ推進費	2,500,000	1,513,135	986,865	92.6%	60.5%
		9.IMキッズ活動運営費	200,000	79,600	120,400	147.4%	39.8%
		10.活動委員会活動費	1,000,000	948,730	51,270	1674.5%	94.9%
		11.上部団体活動参加費	300,000	8,100	291,900	-	2.7%
	2.	本部教育費	37,463,820	31,299,598	6,164,222	112.9%	83.5%
		1.組合員教育費	13,000,000	9,025,518	3,974,482	168.3%	69.4%
		2.能力開発費	19,963,820	19,963,820	0	104.8%	100.0%
		3.役員教育費	4,500,000	2,310,260	2,189,740	69.6%	51.3%
	3.	本部渉外費	1,526,000	1,063,041	462,959	87.8%	69.7%
		1.応接交際費	500,000	37,041	462,959	64.0%	7.4%
		2.会費	1,026,000	1,026,000	0	89.0%	100.0%
	4.	本部会議交通費	8,152,896	7,589,299	563,597	349.5%	93.1%
		1.本部会議費	1,000,000	436,403	563,597	51.6%	43.6%
		2.本部会議交通費・旅費	7,152,896	7,152,896	0	539.7%	100.0%
	5.	支部活動費	53,387,561	27,784,927	25,602,634	94.2%	52.0%
		1.三越伊勢丹支部活動費	11,650,000	4,956,395	6,693,605	58.7%	42.5%
		2.北海道統括支部活動費	8,100,000	5,241,613	2,858,387	134.7%	64.7%
		3.仙台三越支部活動費	2,200,000	1,219,867	980,133	118.1%	55.4%
		4.新潟三越伊勢丹支部活動費	3,087,561	3,087,561	0	105.5%	100.0%
		5.静岡伊勢丹支部活動費	950,000	242,941	707,059	62.9%	25.6%
		6.名古屋三越支部活動費	5,350,000	4,166,745	1,183,255	97.1%	77.9%
		7.広島三越支部活動費	1,100,000	644,199	455,801	72.1%	58.6%
		8.高松三越支部活動費	2,300,000	996,410	1,303,590	140.0%	43.3%
		9.松山三越支部活動費	1,000,000	72,326	927,674	25.9%	7.2%
		10.岩田屋三越支部活動費	3,900,000	2,048,151	1,851,849	372.3%	52.5%
		11.エムアイフーズスタイル支部活動費	5,600,000	3,272,679	2,327,321	77.5%	58.4%
		12.エムアイカード支部活動費	2,500,000	298,011	2,201,989	128.0%	11.9%
		13.三越伊勢丹ビジネス・サポート支部活動費	1,450,000	195,470	1,254,530	121.9%	13.5%
		14.三越伊勢丹プロパティ・デザイン支部活動費	300,000	60,900	239,100	161.5%	20.3%
		15.三越伊勢丹システム・ソリューションズ支部活動費	1,200,000	302,124	897,876	569.1%	25.2%
		16.三越伊勢丹ヒューマン・ソリューションズ支部活動費	1,600,000	496,491	1,103,509	2064.7%	31.0%
		17.関連グループ支部Ⅰ活動費	650,000	343,379	306,621	342.9%	52.8%
		18.関連グループ支部Ⅱ活動費	100,000	63,276	36,724	38.5%	63.3%
		19.三越伊勢丹ニコウトラベル支部活動費	350,000	76,389	273,611	-	21.8%

款	項	目	年度予算	実績額	予算差額	前年比	予算比
2.	事務費		510,314,960	461,353,624	48,961,336	91.8%	90.4%
	1.	人件費	446,659,005	417,695,362	28,963,643	91.7%	93.5%
		1.給料	270,000,000	258,001,142	11,998,858	91.9%	95.6%
		2.時間外・深夜業手当	50,000	0	50,000	-	0.0%
		3.休日手当	4,500,000	4,033,250	466,750	95.7%	89.6%
		4.職務・行動手当	74,000,000	71,058,000	2,942,000	97.7%	96.0%
		5.賞与	47,000,000	39,208,538	7,791,462	84.2%	83.4%
		6.共済会費	109,005	109,005	0	716.7%	100.0%
		7.社会保険料	48,500,000	43,356,261	5,143,739	89.0%	89.4%
		8.福利厚生費	2,500,000	1,929,166	570,834	77.9%	77.2%
	2.	物件費	63,655,955	43,658,262	19,997,693	92.6%	68.6%
		1.通信費	10,500,000	9,799,623	700,377	94.2%	93.3%
		2.消耗品費	3,000,000	1,645,231	1,354,769	47.9%	54.8%
		3.リース・レンタル料	8,500,000	5,025,591	3,474,409	58.0%	59.1%
		4.建物及び建物付随設備購入費	1,000,000	0	1,000,000	0.0%	0.0%
		5.什器備品購入費	2,000,000	1,283,283	716,717	81.3%	64.2%
		6.水道光熱費	300,000	236,297	63,703	90.8%	78.8%
		7.印刷費	5,365,874	5,365,874	0	107.9%	100.0%
		8.図書新聞費	2,500,000	1,790,002	709,998	74.7%	71.6%
		9.ネットワークシステム関連費	20,000,000	9,090,948	10,909,052	159.4%	45.5%
		10.修繕・営繕費	540,081	540,081	0	89.7%	100.0%
		11.契約料	8,000,000	7,368,910	631,090	113.2%	92.1%
		12.支払手数料	100,000	26,918	73,082	95.1%	26.9%
		13.振込手数料	1,500,000	1,278,689	221,311	98.3%	85.2%
		14.租税公課	300,000	206,815	93,185	77.6%	68.9%
		15.雑費	50,000	0	50,000	-	0.0%
3.	リゾート施設関連費		21,253,712	21,226,712	27,000	146.2%	99.9%
	1.	国内リゾート施設関連費	100,000	73,000	27,000	100.0%	73.0%
		1.国内施設関連費	100,000	73,000	27,000	100.0%	73.0%
	2.	海外リゾート施設関連費	21,153,712	21,153,712	0	146.4%	100.0%
		1.海外施設関連費	21,153,712	21,153,712	0	146.4%	100.0%
4.	上部団体費		91,500,000	91,252,440	247,560	86.9%	99.7%
	1.	上部団体費	91,500,000	91,252,440	247,560	86.9%	99.7%
		1.U Aゼンセン拠出金	91,500,000	91,252,440	247,560	86.9%	99.7%
5.	共済会費		118,500,000	116,459,665	2,040,335	88.3%	98.3%
	1.	共済会費	118,500,000	116,459,665	2,040,335	88.3%	98.3%
		1.共済会拠出金	51,500,000	50,709,000	791,000	88.6%	98.5%
		2.医療共済補助金	67,000,000	65,750,665	1,249,335	88.0%	98.1%
6.	独立組織関連費		120,000,000	120,000,000	0	1407.6%	100.0%
	1.	独立支援金	120,000,000	120,000,000	0	1407.6%	100.0%
		1.独立支援金	120,000,000	120,000,000	0	1407.6%	100.0%
7.	特別会計繰入金		3,000,000	3,000,000	0	-	100.0%
	1.	愛の募金特別会計繰入金	3,000,000	3,000,000	0	-	100.0%
		1.愛の募金特別会計繰入金	3,000,000	3,000,000	0	-	100.0%
8.	雑損失		68,387,301	68,387,301	0	161.0%	100.0%
	1.	有価証券売却損	68,387,301	68,387,301	0	161.0%	100.0%
		1.有価証券売却損	68,387,301	68,387,301	0	161.0%	100.0%
9.	予備費		3,902,358,239		3,902,358,239	-	-
			(79,186,250)				
			3,902,358,239		3,902,358,239	-	-
10.	剰余金			4,111,033,819	-4,111,033,819	97.3%	-
	1.	剰余金		4,111,033,819	-4,111,033,819	97.3%	-
		1.剰余金		4,111,033,819	-4,111,033,819	97.3%	-
		合 計	4,963,544,489	5,077,978,199	-114,433,710	99.5%	102.3%

予備費3,981,544,489円から、以下の費目に79,186,250円の流用を行なった。

(単位：円)

費 目	改定予算額	当初予算額	予備費流用額
能力開発費	19,963,820	19,500,000	463,820
会費	1,026,000	800,000	226,000
本部会議交通費・旅費	7,152,896	4,000,000	3,152,896
新潟三越伊勢丹支部活動費	3,087,561	3,000,000	87,561
共済会費	109,005	100,000	9,005
印刷費	5,365,874	5,000,000	365,874
修繕・営繕費	540,081	200,000	340,081
海外施設関連費	21,153,712	15,000,000	6,153,712
有価証券売却損	68,387,301	0	68,387,301
		予備費流用額合計	79,186,250

2021年度 三越伊勢丹グループ労働組合 一般会計

貸借対照表 (2022年6月30日現在)

(単位: 円)

資産の部		負債及び正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
現金	175,691	未払金	3,900,917
預金	275,293,910	預り金	407,680
有価証券	3,832,042,189	長期前受金	3,408,833
未収金	3,776,607	(負債合計)	(7,717,430)
未収収益	3,256,335		
立替金	797,684		
建物および建物付属設備	106,053,140		
什器備品	11,191,212		
土地	474,900		
ソフトウェア	1,010,926	固定資産等見返勘定	127,021,345
出資金	11,500,000	剰余金	4,111,033,819
保証金	200,000	(正味財産合計)	(4,238,055,164)
資産合計	4,245,772,594	負債及び正味財産合計	4,245,772,594

財産目録 (2022年6月30日現在)

(単位: 円)

摘要	金額
(資産の部)	
現金	175,691
預金	
三菱UFJ銀行 新宿通支店	普通預金 No 4053581
三井住友信託銀行 法人営業部	普通預金 No 8665703
中央労働金庫 新宿支店	普通預金 No 2198894
新潟県労働金庫 東新潟支店	普通預金 No 1579455
東海労働金庫 本店	普通預金 No 1775502
静岡県労働金庫 本店	普通預金 No 2802928
北海道労働金庫 函館支店	普通預金 No 5085481
(外貨預金)	セントラルパシフィックバンク 本店
(外貨預金)	当座預金 No 4000132132
	三井住友信託銀行 法人営業部
	普通預金 No 0000003996
*預金計	275,293,910
有価証券	
投資信託 外貨建MMF (USD)	\$366,711.84
投資信託 S M A M米国国債7-10年型ファンド (ヘッジあり)	15,000口
投資信託 S M A M米国国債5-10年型ファンド (ヘッジあり)	15,000口
投資信託 欧州国債スマートセレクト (ヘッジあり)	150,000,000口
投資信託 S M A M世界高格付国債S W型ファンド (ヘッジあり)	10,000口
投資信託 ラサル日本コア不動産ファンド	100口
投資信託 ジャパン・プライベート・リートファンド	250,887,760口
円建外債 リーマンブラザーズホールディングスインク円貨社債	100,000,000円
ドル建債 東京都債	\$1,400,000.00
ドル建債 三井住友フィナンシャルグループ社債	\$1,280,000.00
(株) 三越伊勢丹ホールディングス株式	3,694,669株
ETF TOPIX上場 (1306)	39,350口
ETF S&P500 (1557)	1,628口
ETF S&P500為替 (2521)	53,300口
*有価証券計	3,832,042,189
未収金	3,776,607
未収収益	3,256,335
立替金	797,684

建物および建物付属設備	リゾート施設 (ハワイオアフ島ワイキキビーチタワー-2504) リゾート施設 (ハワイオアフ島ワイキキビーチタワー-2701) 本部組合事務所 支部組合事務所 由布院クラブ	32,936,052 70,722,700 920,736 917,523 556,129
* 建物および建物付属設備計		106,053,140
什器備品	リゾート施設 什器備品 (ハワイオアフ島ワイキキビーチタワー-2701・2504) 本部組合事務所 什器備品 支部組合事務所 什器備品	140,542 8,813,064 2,237,606
* 什器備品計		11,191,212
土地	由布院クラブ	474,900
* 土地計		474,900
ソフトウェア	会計ソフト パワフル会計 精算管理システム	161,784 849,142
* ソフトウェア計		1,010,926
出資金	中央労働金庫 新宿支店 新潟県労働金庫 東新潟支店 静岡県労働金庫 本店 九州労働金庫 天神支店 北海道労働金庫 本店 北海道労働金庫 函館支店 東海労働金庫 本店	1,110,000 600,000 659,000 4,003,000 400,000 100,000 4,628,000
* 出資金計		11,500,000
保証金	由布院クラブ	200,000
資産合計		4,245,772,594
(負債の部)		
未払金		3,900,917
預り金		407,680
長期前受金		3,408,833
負債合計		7,717,430
(正味財産の部)		
固定資産等見返勘定		127,021,345
剰余金		4,111,033,819
正味財産合計		4,238,055,164

剰余金の内訳

(単位：円)

勘定科目	期首残高	増加	減少	2022/6/30現在
現金	78,991	455,381	358,681	175,691
預金	738,276,558	1,110,227,619	1,573,210,267	275,293,910
有価証券	3,491,725,625	692,241,702	351,925,138	3,832,042,189
未収金	3,438,930	5,671,180	5,333,503	3,776,607
未収収益	2,648,568	6,069,440	5,461,673	3,256,335
前払金	185,399	0	185,399	0
仮払金	0	91,899	91,899	0
立替金	189,097	24,380,156	23,771,569	797,684
小計	4,236,543,168	1,839,137,377	1,960,338,129	4,115,342,416
未払金	12,906,809	23,382,736	32,388,628	3,900,917
預り金	388,070	4,013,508	3,993,898	407,680
前受金	3,800	0	3,800	0
小計	13,298,679	27,396,244	36,386,326	4,308,597
差引残高	4,223,244,489	1,811,741,133	1,923,951,803	4,111,033,819

固定資産等見返勘定の内訳

(単位：円)

勘定科目	期首残高	増加	減少	2022/6/30現在
建物および建物付属設備	118,993,766	0	12,940,626	106,053,140
什器備品・ソフトウェア	17,641,099	1,283,283	6,722,244	12,202,138
土地	474,900	0	0	474,900
出資金	11,500,000	0	0	11,500,000
保証金	200,000	0	0	200,000
合計	148,809,765	1,283,283	19,662,870	130,430,178
長期前受金	3,634,833	0	226,000	3,408,833
合計	3,634,833	0	226,000	3,408,833
固定資産等見返勘定最終合計				127,021,345

減価償却明細表

(単位：円)

資産の種類	取得価額	当期償却額	当期除却額	償却額累計	2022/6/30現在
建物および建物付属設備	402,669,468	12,940,626	0	296,616,328	106,053,140
什器備品・ソフトウェア等	37,646,287	6,715,832	6,412	25,444,149	12,202,138
合計	440,315,755	19,656,458	6,412	322,060,477	118,255,278

2021年度 三越伊勢丹グループ労働組合 闘争特別会計

収支決算表（2021年7月1日～2022年6月30日）

（収入の部）

（単位：円）

款	項	目	年度予算	実績額	予算差額	前年比	予算比
1.		経常収入	170,000	2,033,709	-1,863,709	1130.6%	1196.3%
	1.	受取利息	170,000	2,033,709	-1,863,709	1130.6%	1196.3%
		1. 受取利息	170,000	2,033,709	-1,863,709	1130.6%	1196.3%
2.		前年度繰越金	720,887,928	720,887,928	0	100.0%	100.0%
	1.	前年度繰越金	720,887,928	720,887,928	0	100.0%	100.0%
		1.前年度繰越金	720,887,928	720,887,928	0	100.0%	100.0%
		合 計	721,057,928	722,921,637	-1,863,709	100.3%	100.3%

（支出の部）

款	項	目	年度予算	実績額	予算差額	前年比	予算比
1.		事業費	10,000	660	9,340	85.7%	6.6%
	1.	雑費	10,000	660	9,340	85.7%	6.6%
		1.雑費	10,000	660	9,340	85.7%	6.6%
2.		予備費	721,047,928		721,047,928	-	-
		(0)					
			721,047,928		721,047,928	-	-
3.		剰余金		722,920,977	-722,920,977	100.3%	-
	1.	剰余金		722,920,977	-722,920,977	100.3%	-
		1.剰余金		722,920,977	-722,920,977	100.3%	-
		合 計	721,057,928	722,921,637	-1,863,709	100.3%	100.3%

2021年度 三越伊勢丹グループ労働組合 闘争特別会計

貸借対照表 (2022年6月30日現在)

(単位:円)

資産の部		負債及び正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
預 金	322,920,977	(負債合計)	(0)
有 価 証 券	400,000,000	剰 余 金	722,920,977
		(正味財産合計)	(722,920,977)
資産合計	722,920,977	負債及び正味財産合計	722,920,977

財産目録 (2022年6月30日現在)

(単位:円)

摘要	金額
(資産の部)	
預 金 三菱UFJ銀行 新宿通支店 普通預金 No 0540510	322,920,977
*預金計	322,920,977
有 価 証 券 金銭信託 三井住友信託銀行 スタートラスト(1ヶ月)	200,000,000
投資信託 三井住友信託銀行 日本株式インパクト投資ファンド	100,000,000
投資信託 三井住友信託銀行 英国インフラ投信ファンド	100,000,000
*有価証券計	400,000,000
資産合計	722,920,977
(負債の部)	
負債合計	0
(正味財産の部)	
剰 余 金	722,920,977
正味財産合計	722,920,977

剰余金の内訳

(単位:円)

勘定科目	期首残高	増加	減少	2022/6/30現在
預 金	320,887,628	102,034,009	100,000,660	322,920,977
有 価 証 券	400,000,000	100,000,000	100,000,000	400,000,000
未 収 収 益	300	0	300	0
小 計	720,887,928	202,034,009	200,000,960	722,920,977
残高	720,887,928	202,034,009	200,000,960	722,920,977

2021年度 三越伊勢丹グループ労働組合 愛の募金特別会計

収支決算表（2021年7月1日～2022年6月30日）

（収入の部）

（単位：円）

款	項	目	年度予算	実績額	予算差額	前年比	予算比
1.		経常収入	810,000	1,370,664	-560,664	158.2%	169.2%
	1.	愛の募金収入	800,000	1,370,634	-570,634	161.9%	171.3%
		1.愛の募金収入	800,000	1,370,634	-570,634	161.9%	171.3%
	2.	受取利息	10,000	30	9,970	61.2%	0.3%
		1.受取利息	10,000	30	9,970	61.2%	0.3%
2.		繰入金収入	3,000,000	3,000,000	0	-	100.0%
	1.	一般会計繰入金収入	3,000,000	3,000,000	0	-	100.0%
		1.一般会計繰入金収入	3,000,000	3,000,000	0	-	100.0%
3.		前年度繰越金	1,865,468	1,865,468	0	32.5%	100.0%
	1.	前年度繰越金	1,865,468	1,865,468	0	32.5%	100.0%
		1.前年度繰越金	1,865,468	1,865,468	0	32.5%	100.0%
		合計	5,675,468	6,236,132	-560,664	94.4%	109.9%

（支出の部）

款	項	目	年度予算	実績額	予算差額	前年比	予算比
1.		事業費	3,350,000	2,824,400	525,600	59.6%	84.3%
	1.	事業費	3,300,000	2,809,000	491,000	59.5%	85.1%
		1.支援団体寄贈	300,000	200,000	100,000	66.7%	66.7%
		2.その他事業費	3,000,000	2,609,000	391,000	59.0%	87.0%
	2.	雑費	50,000	15,400	34,600	88.6%	30.8%
		1.雑費	50,000	15,400	34,600	88.6%	30.8%
2.		予備費	2,325,468	(0)	2,325,468	-	-
			2,325,468		2,325,468	-	-
3.		剰余金		3,411,732	-3,411,732	182.9%	-
	1.	剰余金		3,411,732	-3,411,732	182.9%	-
		1.剰余金		3,411,732	-3,411,732	182.9%	-
		合計	5,675,468	6,236,132	-560,664	94.4%	109.9%

2021年度 三越伊勢丹グループ労働組合 愛の募金特別会計

貸借対照表 (2022年6月30日現在)

(単位:円)

資産の部		負債及び正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
預 金	3,911,732	預り金 (負債合計)	500,000 (500,000)
		剰余金 (正味財産合計)	3,411,732 (3,411,732)
資産合計	3,911,732	負債及び正味財産合計	3,911,732

財産目録 (2022年6月30日現在)

(単位:円)

摘要	金額
(資産の部)	
預 金 三菱UFJ銀行 新宿通支店 普通預金 No.1553871	3,911,732
*預金計	3,911,732
資産合計	3,911,732
(負債の部)	
預り金	500,000
負債合計	500,000
(正味財産の部)	
剰余金	3,411,732
正味財産合計	3,411,732

剰余金の内訳

(単位:円)

勘定科目	期首残高	増加	減少	2022/6/30現在
預 金	2,115,468	4,872,654	3,076,390	3,911,732
小 計	2,115,468	4,872,654	3,076,390	3,911,732
未払金	250,000	0	250,000	0
預り金	0	500,000	0	500,000
小 計	250,000	500,000	250,000	500,000
差引残高	1,865,468	4,372,654	2,826,390	3,411,732

2021年度の事業内容 (2022年6月30日現在 単位:円)

<災害支援等>	
UAゼンセン ボランティア活動 (20万円×3)	600,000
令和3年7月大雨災害義援金	150,000
令和3年7月大雨 災害見舞給付金	100,000
令和3年台風第9号等大雨災害義援金	100,000
2021年八ヶ岳地震救援金	100,000
令和3年8月大雨災害義援金	150,000
令和3年長野県茅野市土石流災害義援金	100,000
令和3年10月7日首都圏地震災害見舞金	20,000
2022年1月トンガ大洋州噴火津波救援金	100,000
令和4年福島県沖地震災害義援金	200,000
特非) 全国子ども食堂支援センターむすびえ寄付金	100,000
令和4年福島県沖地震災害見舞金給付	889,000
合 計	2,609,000

<本部支援団体>	
財) 日本自然保護協会	100,000
財) 日本ユニセフ協会	100,000
合 計	200,000

2021年度 三越伊勢丹グループ労働組合 総合貸借対照表

(2022年6月30日現在)

(単位：円)

資産の部		負債及び正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
現金	175,691	未払金	3,900,917
預金	602,126,619	預り金	907,680
有価証券	4,232,042,189	長期前受金	3,408,833
未収金	3,776,607	(負債合計)	(8,217,430)
未収収益	3,256,335		
立替金	797,684		
建物および建物付属設備	106,053,140		
什器備品	11,191,212		
土地	474,900		
ソフトウェア	1,010,926	固定資産等見返勘定	127,021,345
出資金	11,500,000	剰余金	4,837,366,528
保証金	200,000	(正味財産合計)	(4,964,387,873)
資産合計	4,972,605,303	負債及び正味財産合計	4,972,605,303

総合財産目録

(単位：円)

摘要		金額
(資産の部)		
現金		175,691
預金	普通預金	530,956,214
	外貨預金	71,170,405
*預金計		602,126,619
有価証券	(株)三越伊勢丹ホールディングス株式 (3,694,669株)	2,272,834,980
	有価証券諸口	1,959,207,209
*有価証券計		4,232,042,189
未収金		3,776,607
未収収益		3,256,335
立替金		797,684
建物および建物付属設備	リゾート施設 (ハワイオアフ島ワイキキビーチタワー2504)	32,936,052
	リゾート施設 (ハワイオアフ島ワイキキビーチタワー2701)	70,722,700
	本部組合事務所(電気工事他)	920,736
	支部組合事務所(電気工事他)	917,523
	由布院クラブ	556,129
*建物および建物付属設備計		106,053,140
什器備品	リゾート施設 (ハワイオアフ島ワイキキビーチタワー2701・2504)	140,542
	本部組合事務所什器備品	8,813,064
	支部組合事務所什器備品	2,237,606
*什器備品計		11,191,212
土地	由布院クラブ	474,900
*土地計		474,900
ソフトウェア	会計ソフト パワフル会計	1,010,926
出資金	労働金庫出資金、他	11,500,000
保証金	由布院クラブ	200,000
合計		4,972,605,303
(負債の部)		
未払金		3,900,917
預り金		907,680
長期前受金	ハワイコンドミニアム改装時のアストン社からの改装立替金	3,408,833
合計		8,217,430
(正味財産の部)		
固定資産等見返勘定		127,021,345
剰余金		4,837,366,528
正味財産合計		4,964,387,873

<注記>

本計算書類は、労働組合法第5条第2項第7号の規定に従い、組合が組合員に対して会計報告を行うため、労働組合会計基準に準拠して作成されている。

(重要な会計方針)

1. 資金の範囲には、現金・預金・有価証券・未収金・未収収益・前払金・仮払金・立替金・未払金・預り金・前受金を含めている。
2. 有価証券の評価は移動平均法に基づく原価法による。なお、取得価額と債券金額との差額が金利の調整と認められるものについては、償却原価法を採用している。
3. 有形固定資産については、定額法による減価償却を実施している。